

令和6年度

# 学生によるオレンジリボン運動

## 中部学院大学 実施報告書



実施主体 人間福祉基礎演習II 大藪クラス

実施内容 令和6年10月19日たのしみん祭におけるオレンジリボン紹介

### ①事前に取り組んだ内容

オレンジリボンについて、調べ学習を行った。その上で、グループごとに子どもへの虐待を防ぐためにどのような取り組みができるかを検討した。クイズ形式の掲示物の作成、リーフレットの作成、「オレンジリボンシールでリボンを作成させよう」に分かれて準備を行った。

### ②実施期間に取り組んだ具体的内容

地域の方が多く来場される「たのしみん祭」において、クイズ形式の展示物を通して、虐待の定義とその相談先を伝えた。また、来場した子どもたちがオレンジリボンのシールを掲示物に貼ると小さなおかしを渡した。

### ③オレンジリボン運動を終えて…

オレンジリボン運動に取り組んだ「人間福祉基礎演習」は、福祉専門職を目指さない学生も履修する、少人数制のクラスである。

福祉専門職を目指す学生は、支援者としての関わりを考えるきっかけとなった。そうでない学生も、将来、地域住民として子どもを見守り、また、親として子育てをする可能性があることを伝え、子どもの虐待防止にどのように取り組むかを考える機会となった。

自分自身が虐待にあたる行為を行わないのはもちろんのこと、地域の子どもたちを守るという視点を持つことができたのではないかと考える。

